

國學院大學學術情報リポジトリ

宗教文化の授業研究会（共催）

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2025-04-09 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/0002001560

宗教文化の授業研究会（共催）

本研究会は、平藤喜久子神道文化学部教授を申請者とする令和5年度FD推進助成（乙）グループによるFD推進事業「宗教文化教育の方法及び教材に関する研究」の一環として、日本文化研究所の共催により実施されたものである。

同事業は、神道文化学部が推進する宗教文化教育の充実のため、大学を越えた教員間の連携を深め、授業実践の方法や課題について検討を行い、具体的な教材作成に関する知識、技術の向上を図る目的で実施された。そのために、宗教文化に関する授業を行っている外部の講師を招いた研究会を2023年度に3回開催した。

- （1）研究会「ロシア・ウクライナ・ベラルーシの歴史・文化・宗教を授業でどう教えるか—日本からの物理的・心理的距離をふまえて」

〔日時〕 2023年10月12日（木）18～20時

〔場所〕 國學院大學渋谷キャンパス オンライン併用

〔講師〕

井上まどか（清泉女子大学准教授）

〔概要〕

第1回の研究会は、「戦争と宗教」をテーマに、ロシア正教会の社会活動の研究を専門としている井上准教授を招いて行われた。講演では、現在紛争が起きているロシア・ウクライナ・ベラルーシの歴史と宗教について、実際に授業でどのように教えられているかが紹介された。参加者は17名であった。

- （2）研究会「いま、イスラームをイギリスで教える—グラスゴー大学の事例から」

〔日時〕 2024年2月16日（木）16～18時

〔場所〕 國學院大學渋谷キャンパス オンライン併用

〔講師〕

矢崎早枝子（グラスゴー大学宗教学部専任講師）

〔概要〕

第2回の研究会は、イギリスの大学でイスラム教や日本宗教を教えている矢崎専任講師を招いて行われた。講演では、イスラエル・パレスチナ紛争との関連で、イスラモフォビアや反ユダヤ主義が問題となる状況における授業運営の実態が紹介された。参加者は25名であった。

- （3）研究会「神道文化学部でキリスト教を教える」

〔日時〕 2024年2月26日（月）15～17時

〔場所〕 國學院大學渋谷キャンパス オンライン併用

〔講師〕

山中弘（筑波大学名誉教授）

〔概要〕

第3回の研究会は、本学神道文化学部で長きにわたり「キリスト教文化研究」の授業を担当してきた山中名誉教授を招いて行われた。講演では、キリスト教をほとんど知らない学生に対して、宗教文化教育的な問題意識を踏まえ、宗教社会学的視点からキリスト教文化をどのように教えていたかが紹介された。参加者は40名であった。（藤井修平）